

期間限定イベント

「土偶の凧づくり」

国宝「土偶」の発見から50年を記念して、土偶の絵をあしらった凧づくりと、会場を垣ノ島遺跡広場に移しての凧あげ体験を行います。

最近、凧をあげられる場所が限られていますが、広い垣ノ島遺跡で思う存分凧あげにチャレンジしてみませんか？

日時 1月10日(土)・1月11日(日)・1月12日(祝) / 9時～15時

申込 電話・FAX・e-mailで事前要申込。

料金 1人1,200円

場所 縄文文化交流センター体験学習室

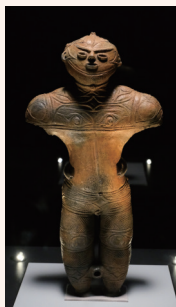
定員 各日4名程度(小学生以上、保護者除く)

※当日でも空きがあれば受付可。お問い合わせください。



冬休みの自由研究で函館の縄文文化について調べてみよう！

北海道初の国宝「土偶」(中空土偶)をはじめ、縄文時代の生活や交易など、函館の縄文文化にまつわる展示のほか、体験学習室では、8種類の体験メニューを用意しているよ。館内の展示などについて気になることがあったら、近くのスタッフにたずねてみよう。



12月末・
1月の
休館日

12月26日(金)・29日(月)～31日(水)

1月1日(木)～3日(土)・5日(月)・

13日(火)・19日(月)・26日(月)・30日(金)



縄文文化交流センターだより

冬休み号

函館市縄文文化交流センター

住所

函館市白尻町
551-1

入館料

一般：300円

学生：150円

市内の小中学生は無料

開館時間

9:00～16:30

(11～3月末まで)

休館日

毎週月曜日・

毎月最終金曜日・

年末年始

※祝日の場合は翌日

電話

0138-25-2030

FAX

0138-25-2033

eメール

jomon-center@
hjcc.jp.

ウェブサイト

<http://www.hjcc.jp>

縄文文化交流センターってどんなところ？

函館市縄文文化交流センターは、函館市南茅部地域の臼尻町にある、縄文時代専門の博物館です。センターで函館の縄文についてじっくり学んでみませんか。

「縄文の生活」では、縄文の「^{ぎょうろう}漁労」「^{しゅりょう}狩猟」「^{さいしゅう}採集」について、「^{こうえき}縄文の交易」では、交易品である「^{うるし}漆」「^{ひすい}アスファルト」「^{せいしん}翡翠」について紹介しています。「^{あしがたつきどばん}縄文の精神」では、「足形付土板」と国宝「土偶」(中空土偶)を展示しています。



展示室2では、縄文の生活について、「漁労」「狩猟」「採集」の3つに分けて紹介しています。



さらに、縄文の交易を
テーマに、「漆」^{うるし}「アス
ファルト」^{ひすい}「翡翠」に
ついて紹介しています。



**展示室3では、垣ノ島遺跡
の「足形付土板」について
紹介しています。**



**最後は展示室4。国宝「土偶」
（中空土偶）について学んで
みよう。**

※2/18（水）までレプリカ展示となります。

函館市縄文文化交流センター
HAKODATE JOMON CULTURE CENTER

〒041-1613 北海道函館市白尻町 551 番地 1
TEL 0138-25-2030 FAX 0138-25-2033 <http://www.hjcc.jp/>

